

盛土規制法許可(みなし許可)申請書添付書類等一覧表

1	宅地造成又は特定盛土等に関する工事の概要	正・副 ＜様式第3号の2＞
2	構造計算書 ※擁壁を設置する場合	擁壁の概要、構造計画、応力算定及び断面算定を記載した構造計算書 ※擁壁の審査区分等については令和7年2月14日付け建指第1656号擁壁の構造計算に関する取扱いについてを参照すること
3	地盤、崖面及び溪流における盛土の安定計算書 ※溪流等において高さ15mを超える盛土をする場合、崖面を擁壁で覆わない場合	土質試験棟に基づく地盤の安定計算書、土質試験に基づく盛土全体の安定計算書
4	設計者の資格証明書 ※高さ5mを超える擁壁の設置又は盛土・切土をする土地の面積が1,500㎡を超える土地における排水施設の設置の場合	以下のいずれかを添付すること ・資格証明書(技術士、又は一級建築士) ・実務経験証明及び卒業証明書、宅地造成技術講習会修了証明書等
5	現況写真	盛土・切土をしようとする土地及びその付近の状況を明らかにする写真
6	排水施設の設計に係る書類 ※排水処理施設等を設置する場合	排水計算書、排水端末の接続許可を証する書類
7	位置図(1/10,000以上)	方位、道路及び目標となる地物を記載
8	求積図	許可申請に関連のある土地の全面積、盛土又は切土をする土地の面積
9	地形図(1/2,500以上)	方位・土地の境界線を記載、等高線は2mの標高差を示すこと
10	造成計画平面図(1/2,500以上)	方位、土地の境界線、盛土又は切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設、地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留の位置を記載 ・断面図を作成した箇所に断面図と照合できるように記号を付すること ・植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合は、その旨を付すること ・擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設は、県様式第3号の2と照合できるように番号を付すること
11	造成計画断面図(1/2,500以上)	盛土又は切土をする前後の地盤面 ・高低差の著しい箇所について作成すること
12	排水施設平面図(1/500以上)	排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配、水の流れ方向、吐口位置、放流先名称を記載 ・汚水、雨水を区別すること ・流量計算書及び流域図を添付すること
13	崖の断面図(1/50以上) ※崖が生じる場合	崖の高さ及び勾配、土質(土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ)、盛土又は切土をする前の地盤面、崖面の保護の方法を記載
14	擁壁の断面図(1/50以上) ※擁壁を設置する場合	擁壁の寸法、勾配、擁壁の材料の種類及び寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置及び寸法、擁壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質、基礎ぐいの位置、材料及び寸法を記載 ・コンクリート擁壁の場合は、構造計算書を添付すること
15	擁壁の背面図(1/50以上) ※擁壁を設置する場合	擁壁の高さ、水抜穴の位置、材料及び内径、透水層の位置及び寸法を記載
16	崖面崩壊防止施設断面図(1/50以上) ※崖面崩壊防止施設を設置する場合	崖面崩壊防止施設の寸法及び勾配、崖面崩壊防止施設の材料の種類及び寸法、崖面崩壊防止施設を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質、透水層の位置及び寸法を記載
17	崖面崩壊防止施設背面図(1/50以上) ※崖面崩壊防止施設を設置する場合	崖面崩壊防止施設の寸法、水抜穴の位置、材料及び内径、透水層の位置及び寸法を記載 ・水抜穴及び透水層に係る事項については、必要に応じて記載すること
18	擁壁展開図 ※擁壁を設置する場合	基礎の寸法、擁壁の位置及び寸法を記載